

丸つけ・直しまでやった場合は日付を記入。やれなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 第38回 復習用 「復習(6)」の総合演習A問題	
② 第38回 復習用 「復習(6)」の総合演習基礎	
③ 5年基礎力養成問題 11月号 日付にあわせて1日1ページ	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの(Gクラスは必須)	日付
① 第38回 復習用 「復習(6)」の総合演習B問題 (授業で「復習(6)」の総合演習B問題を扱った場合、その問題は☆☆☆)	
② Gラボ算数(入試問題に挑戦) 下記QRコードの入試問題	

応用②は概ね今回の単元に対応しています。できれば問題を見たら再生を中断し、紙やノートに解いてから視聴してください。

#### 入試問題動画QRコード



#### 授業動画について

内部生限定で、5年生のレギュラー授業(授業回)の動画を、一定期間配信いたします。欠席時や、復習の際に分らなくなった場合、あるいはハイレベル例題を授業で扱わなかったけれどチャレンジしたい場合にご活用ください。本動画は、限定公開としておりますので、レギュラー生のみ利用できる点にご留意ください。

内部生用ページ(<https://labo-g.net/grade-2026>)からご視聴ください。

#### 担当からの連絡

今回は復習回でした。

通過算・時計算・流水算は入試でも頻出分野です。間違いが多かった人は、図が正しく描けているか、通過算・流水算は単位の間違い(時速を聞かれているのに秒速を答えてしまった、時速に秒をかけてしまったなど)がないか注意して復習しましょう。

授業で間違えた問題は、まとめテストの前にもう1度解くことをおすすめします。

復習するポイントを列挙しますので、参考にしてください。

- ・線対称は折り曲げる前後の様子を描いて、対応する辺や角度に印をつけましょう。
- ・通過算は図を描くことが大切です。先頭に黒ポッチを忘れないように。
- ・時計算は〇時ちょうどの図を描いてから考えましょう。長針が短針を追いかける旅人算です。
- ・流水算は上り・静水時・下りの「速さの線分図」を意識しましょう。
- ・歩幅・歩数の問題は、歩幅の比がポイントです。Aが3歩で進んだ距離とBが4歩で進んだ距離が等しいとき、歩幅の比は4:3と逆比になります。
- ・基礎 200問マスター(2)は、授業中に間違えた問題だけでももう1回解きましょう。